



「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の
提出を求める請願

2023年11月 2 日

岩倉市議会議長
関戸郁文様

請願者
愛知県保険医協会
理事長 荻野高敏
(名古屋市昭和区妙見町 19-2、電話 052-832-1346)

〒482-0025 愛知県岩倉市大地新町1-50

医療法人 至誠堂

大地整形外科

院長 河内 賢

紹介議員 岩倉市議会議員

科谷 理子

木村 冬樹

塚崎 海緒

【請願趣旨】

政府は、現行の健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一本化することを含んだ「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律（マイナンバー法等一部「改正」法）」を成立させ、2024年秋の保険証廃止に向けて準備を進めています。

健康保険証とマイナンバーカードの一体化については、法案審議の過程やその後の各種調査のなかで様々な問題が明らかになっています。別人情報が紐付け・登録されている事例など、大きな医療事故に繋がりがねない重大なトラブルも続々と報告されており、このような問題を解決しないまま、現行の健康保険証を廃止することは国民の健康と命を脅かすものです。

問題を解決するのにもっとも有効な方法は、これまで同様、健康保険証は全員に交付した上で、マイナンバーカードの保険証利用は任意とすることです。

つきましては、国に「現行の健康保険証の存続を求める意見書」を提出することを要請します。

【請願事項】

国に「現行の健康保険証の存続を求める意見書」を提出してください。